

みなしご通信



野生動物のため 森林保全活動

山の持ち主が「山を整備しないせい」で★つる性植物が木に巻き付き★地面に日が当たらなくなり★一本一本の木に栄養がいき渡らなくなつて木がやせ細つて実がでなくなり★地面には落ち葉がたまって地表はドロドロになり★山の保水力が落ち、どんなに雨が降つても★雨水は地表から流れ落ちるばかりで★湧き出していた湧き水が枯れ切っています。こうなると★土砂崩れも簡単に起きます。

広島市の広報誌「市民と市政」6月1日号の表紙をめくると犬猫みなしご救援隊も去年の11月から参加させていたでいる《広島市のふるさと納税》についての記事が記載されていて、「ふるさと納税寄付金でNPO法人を応援」って



争わないわけだからそこに時間差でみんなが集まって木の実を食べたり青草を食べたりそして食べる場所ができる野生動物たちはわざわざ人里に来たりしないし！現に栃木拠点の雑木林では毎年大量のどんぐりが実っていますね。それでないだ《森林保全活動》の一環として北海道芦別市の山を見に行ったりしてね。…とまあこんな具合で自称・動物愛護家の中谷百里ですが、今生・最後の大仕事として野生動物のための《森林保全活動》を行うことを決めました。そこで！人里に来ては撃ち殺されていく野生動物たちを「なにかしら…助ける手はないかなあ」と思っておられる方はぜひ！広島市のふるさと納税を通じて犬猫みなしご救援隊の新たな活動野生動物のための《森林保全活動》に乗っかってみてください！「ふるさと納税を使わなくても、どくんと寄付しますよ！」って方ももちろん大歓迎です♪

誇れる広島県

6月21日は広島県のセンターや東広島市と協働して東広島猫多頭案件を丸々と解決しなきゃならない日だね。朝から東広島市の市役所に集合して多頭飼養現場に行つて来ました。もちろんノープラン！多頭宅に話に行くとき、私はいつも無の心。予定を立てたところでのその通りにならないのが多頭案件ですから♪外にもおりますし室内にはもつとたくさんおりました。

今日も広島県のセンターのエイスが集結！広島県のセンター職員とは何度も協働しているのうまいこと《分業化》していて多頭宅の《門戸を開く》のが私の役目で門戸が開かれたら広島県のセンター職員たちが一気に捕獲する流れです。捕獲器だって素晴らしい！広島県のセンターが保有している捕獲器は安全なものばかりです。広島県のセンターは昔のギロチンみたいな鉄の重たい捕獲器は使

ませんよ！少ない捕獲器を有効に使うために荷台の中で捕獲器からケージに猫を順次、移し換えていきます。荷台は真っ暗だから外にいるドアマンが微妙にドアを開けて光を入れます。今日は私はホンマに門戸を開くだけであとは近所の人らとしゃべりまくつて一匹も捕獲せず(笑)田原くんが捕獲器と網で8匹。残り52匹は広島県のセンターのエイスたちが捕獲してくれました。

広島県のやる気を見てください！広島県はTNRに始まって地域猫活動にもチカラを入れていますが多頭崩壊も頑張つてくれます。



日本イチ殺処分していた広島県が日本イチ猫を助ける町になりましたよ！広島県人は広島県のセンターの素早い対応を褒めてください。これからも頑張るよう激励の電話のひとつでもかけてあげてください。

またまた荷台の中で捕獲器からケージに移しかえています。今度は東広島市の役所職員がドアマン役をしています。そんなこんなで朝9時過ぎから夕方4時位までに第一現場が申告30匹で31匹捕獲・残り10匹前後。第二現場が申告10匹で9匹捕獲・残り1匹。第三現場が申告12〜13匹で20匹捕獲・残り5〜8匹…って、おや？3現場もやったの？そうなんです。私はまた来週から九州、岡山から北海道と移動するの一日で東広島市内の猫多頭飼養現場を全部終わらせよう作戦！で運よく3件とも円満解決しましたよ♪今日、東広島から連れ帰った猫は一旦広島県のセンターに收容されその後犬猫みな

鹿と熊の出会い

しご救援隊広島本部にやって来る予定です。大変大変！それまでに受け入れ準備しなきゃ！広島県わが故郷ながら私は誇りに思います♪

ニホンジカのパン君とキミちゃんが栃木拠点に引越して来たのは6月1日のこと。パン君は田原くんが私が抱いて降ろしそのまま新しく用意したパンキミハウスへ。キミちゃんは「アタシはお兄ちゃんについて行くよ」普通に自分で車から降りてひとり歩いてハウスに入りました。※こういう動きだと自然界では生きていけません。キミちゃんには発達に遅れがあります。その分ピュアでとっても素直なのです。

栃木拠点の者たちはパンキミを大歓迎♪敷き藁を運んでくれました。パンキミハウスは山羊エリアの一角。長距離移送もうまくいきめでたしめでたしと思っていたら思わぬ落とし穴がありました。なんと！パン君が



隣りの獣舎にいるツキノワグマのカツを見て「熊が怖いッ」と呼吸困難になるほどパニック！カツは気のいい甘えん坊の《飼い熊》ですが、パン君からしたら相手は熊。そりゃ怖いじゃろうて(笑)カツの姿が見えないようにブルーシートを張ることにしました。

一方カツはと言えば田原くんにヨシヨシされています。特に新入りの鹿に興味はななく、とにかく「ヨシヨシして！」って感じでいつも通り余裕の甘えぶり(笑)カツが見えなくなつて落ち着いた。パン君。2、3日もすればカツのことも家族じやと思ふよくなるよ。見上げ

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。



れば大自然です。しかもこは自然なだけできちんとしてフェンスで囲われた犬猫みなしご救援隊所有の敷地内だから鹿が歩こうがイノシシが穴を掘ろうが猟友会のジジイが偉そうに出てくることもなく超・安全に暮らせるわけです♪

3日目から徐々にブルーシートを狭めていって、5日後にはシートを全取りしました。パン君、カツが怖くなくなつたみたい♪そもそもカツは優しいしね♪オレ《飼い熊》じゃけえ♪

NPO法人 (特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

YAHOO! JAPAN ネット募金

つながる募金
▲ネットやスマホで当団体に募金できます

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。